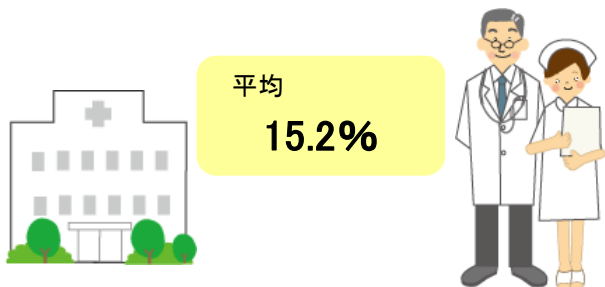


自動車総連・医療共済

自動車総連・医療共済の必要性

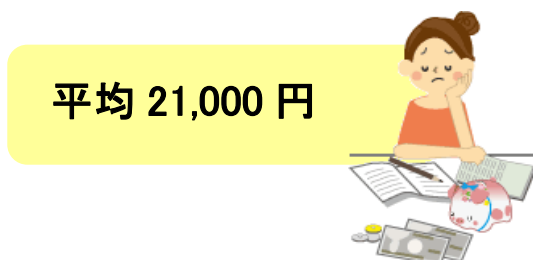
1. 入院に関する実態

①過去5年間に入院した経験がある人の割合



60歳代になると約5人に1人！

②直近の入院時の1日あたりの自己負担費用



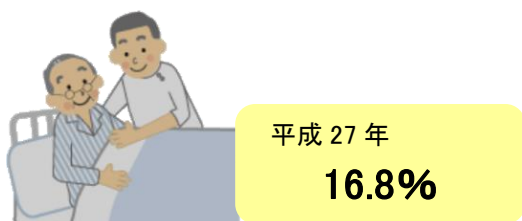
年々、高額化しています！

- ①過去5年間に入院し自己負担費用を支払った人。
〔高額療養費制度を利用した人＋利用しなかった人(適用外含む)〕
- ②治療費・食事代・差額ベット代に加え、交通費(見舞いに来る家族の交通費も含む)や衣類、日用品などを含む。
高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額。

<(公財)生命保険文化センター「平成25年度 生活保障に関する調査」より>

2. 介護に関する実態

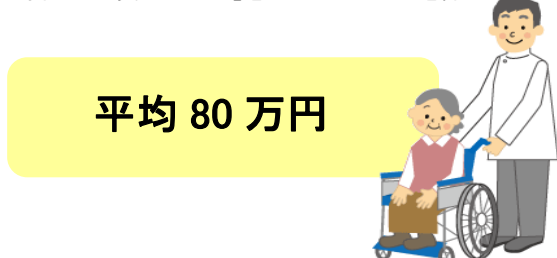
①過去3年の介護経験の有無



介護経験者は増加傾向に！

②介護費用(一時的な費用の合計)

※「掛かった費用はない」を0円として平均を算出



決して安いとは言えない介護費用！

<平成27年度「生命保険に関する全国実態調査」(生命保険文化センター)より>

自動車総連・医療共済は幅広い保障に加えて介護にも備えることができます！

自動車総連・医療共済の4つのポイント

【ポイント1】日帰り入院^{※1}から介護の備えまで、充実した保障で退職後も安心

基本保障（生命保険）

- ◆日帰り入院^{※1}を含む病気・ケガでの入院と手術の保障
- ◆三大疾病^{※2}による入院は支払日数無制限



オプション（損害保険：七大疾病・介護、女性疾病に加入の場合）[※]オプション保障への加入は基本保障への加入が必要です。

- ◆三大疾病^{※2}または七大疾病^{※3}、女性疾病による入院・手術の場合、基本保障に上乘
- ◆所定の要介護状態が90日を超えて継続した場合、一回を限度として一時金を支給（七大疾病・介護の場合）

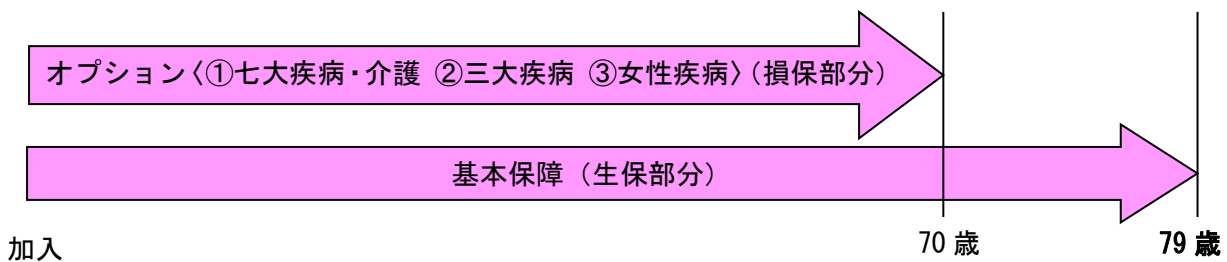


介護保険金
(一回が限度)



- ※1 「日帰り入院」とは入院日と退院日が同一の入院で、かつ入院料等が算定された入院をいいます。病院による入院の証明にもとづきお支払いします（外来での治療は「日帰り入院」に該当しません）。
「入院日数」は暦の上での日単位として数えます。また、入院の有無は、入院基本料の支払の有無などを参考にして判断します。
- ※2 「三大疾病」とはがん（上皮内がんを含みます。）、急性心筋梗塞、脳卒中です。
- ※3 「七大疾病」とは三大疾病に糖尿病・高血圧性疾患・腎臓病・肝臓病を加えたものです。

退職後も現職中と同内容の保障で最長保険年齢79歳[※]まで継続できます



※オプション（損害保険部分）は70歳までの継続となります。

【ポイント2】介護医療保険料控除が適用となる部分があります

最大12万円の保険料
控除が受けられます

一般生命保険料控除
個人年金保険料控除
介護医療保険料控除

ここに該当します

【ポイント3】お手頃な掛金で加入できます

【ポイント4】電話による健康医療相談サービスが無料です

◆詳細はパンフレット(自動車総連・医療共済)等をご覧ください。

◆お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-399-005

明治安田生命保険相互会社・自動車総連担当

(受付時間:9:00~17:00(土・日・祝日を除く))



当ホームページに掲載している内容は2018年度の制度内容(2018年2月1日時点)のものです。
ご加入に際しては最新のパンフレットを必ずご参照願います

全日本自動車産業労働組合総連合会

MY-A-18-LF-003409

MYG-A-17-LF-1280